

## 課外講習のお知らせ(新高Ⅲ)

鷗友教育研究所 担当：中村達幸

課外講習は、以下の内容で行われます。内容・日程をよく読んで希望する人は申し込んで下さい。

### 【開設講座】

講座名	曜日・時間
5. Ⅲ・スーパー英作文	月曜日 7・8 時間目
6. Ⅲ・文法で極める英文解釈	火曜日 7・8 時間目
7. Ⅲ・古文	水曜日 7・8 時間目
8. Ⅲ・理系数学	木曜日 7・8 時間目
9. Ⅲ・現代文	金曜日 7・8 時間目

【授業内容】主に大学入試問題等を使用した演習。1クール 100分授業×7回

【日程】年間予定日程はP.4

第1クール：4月～7月 / 第2クール：9月～12月

夏休み前には特講を予定しています（別途連絡します）。

【費用】1クール・1講座 8,400円。

### 【申込み方法】

- 郵便振替用紙（郵便局にあります）を使用して、所定の費用を郵便振替で払い込んでください。  
別紙申込用紙に必要事項を記入して、3月20日（水、終業式）までに担任へ提出してください。（振替時に振替手数料がかかります）

口座番号 00130-7-615705  
1マス分空白

加入者名 鷗友教育研究所

金額 （講習料）円

通信欄 「受講する講座番号」、「講座名」、「生徒の学年・組・番号・氏名」を記入

ご依頼人 依頼人の住所・氏名（保護者名でも生徒名でも可）を記入

#### ※銀行など他の金融機関からネットバンキングで振り込む場合

銀行名：ゆうちょ銀行、金融機関コード：9900、店番：019、預金種目：当座、

店名：0一九店（ゼロイチキュウ店）、口座番号：0615705、

送金先口座名義人に対する受入明細表の送付：送付あり

〈参照〉 [https://www.jp-bank.japanpost.jp/kojin/sokin/furikomi/kouza/kj\\_sk\\_fm\\_kz\\_1.html](https://www.jp-bank.japanpost.jp/kojin/sokin/furikomi/kouza/kj_sk_fm_kz_1.html)

### 【備考】

- ・第1・第2クールをまとめて申し込むことができます（両方で16,800円）。
- ・第2クールは、座席に余裕があれば追加で申込みを受け付けます。
- ・一枚の振替用紙で複数講座の入金・申込みをしても結構です。

- ・応募者多数の場合は、振替の日付を考慮した抽選となる場合があります。
- ・ゆうちょダイレクトやネットバンキングで振り込みの場合もメッセージ欄に必要事項(生徒の学年・組・番号、受講する講座名)をお書き下さい。
- ・このお知らせプリントと講習申込書は、「<http://ohyu-llc.com/>」からダウンロードできます。
- ・3月20日の締切に遅れた場合は、とりあえず講座名を明記して受講希望の旨を下記にメールしてください。

tatsu@ohyu.ed.jp

## **【講座内容と講師】**

### **5. Ⅲ・スーパー英作文 月曜**

**【講師】**白石 富男 (しらいしとみお)

**【講座案内】**大学入試のライティング問題は、選択問題や整序作文などの客観問題と和文英訳問題や自由英作文問題という記述問題に分けられます。客観問題は自主学習ができますが、記述問題は自分が書いたものがどの程度のできなかがわからないとどうにもなりません。そこで、授業では記述問題を素材にして、受講生の英語を添削する形で進めていきます。

第1期はライティングや文法の基本を押さえるために、1～2行程度の日本文を英訳する練習を中心に行います。英作文が必要なくても、英文法に苦手意識がある人には、かなり役立つ講座にするつもりです。(初回は導入として英語の間違い探しをし、その後は1回の授業で4題前後の問題演習を行う予定です。)

自由英作文は例年、国公立大、難関私大、TEAPの受験者など希望者に対してのみ課題を出して、提出してもらった英語を添削するという形をとっており、今年も同じ形式で行う予定ですが、参加者の大半が自由英作文を必要としている場合は、授業でも一部の時間を使って演習解説をしたいと思います。

### **6. Ⅲ・文法で極める英文解釈－正確な英文読解の基本を学ぶ－ 火曜**

**【講師】**武谷 武志 (たけたにたけし)

**【講座案内】**入試の英文解釈は、文法・語彙・大意把握・文脈把握・詳細な内容一致・訳出など様々な英語力が試される試験です。そのため単に「なんとなく内容は読めているのに…」と書いていても点数に結びつかないことがよくあります。特にフィーリングで英文を読んでいる人は、たとえ大意の把握はできてもその他の設問で点数を落としてしまい、結局思うように点数が伸びない、ということはありませんか？

こういった「症例」に対処するため、この講座では、ただ漠然と英文を読むのではなく、正確に英文を読む読解法、点数に結びつく読解法を訓練していきます。そして正確に英文を読んで点数を上げるために何よりも重要なことは、しっかりとした文法の理解です。

そのためにこの講座では、単なる英文解釈、長文読解にとどまらず、必要ならば文法の基本にまで立ち返って基礎から英語の構造を理解し、知識を整理し、最終的には「自力」で正確な英文読解ができるようになる訓練していきます。中堅私立から難関私立、国公立に至るまで、受講生の志望と実力に合わ

せて柔軟に対処していきますので英語が苦手でも大丈夫！焦らずじっくり実力をつけていきましょう。

## 7. Ⅲ・古文 水曜

**【講師】**百瀬 陽平（ももせようへい）

**【講座案内】**古文の読み方のベースを確認した後、時代とジャンルを変えながら難易度を徐々に上げていきます。「限られた時間の中で初見の文章を読み解く能力を磨く」 そのためには何をどのくらい覚えて、何をどのように考えればよいか、ということを解説します。講義の内容やレベルについては、センター古文で満点を狙う生徒や難関国公私大に合格する生徒にとって、入試から逆算して「今やるべきこと」ということになります。

## 8. Ⅲ・理系数学—解法へのアプローチ— 木曜

**【講師】**中島 達也(なかじまたつや)

**【講座案内】** 本講座では、今まで学校で学習してきた内容を振り返るとともに、理系入試に必要な知識、手法を入試の典型～応用問題を扱いながら、確認していきます。苦手な生徒が多いといわれる分野を中心に扱っていきますので、入試で「差が出る」分野でもあります。ワンランク上の数学力を手に入れて、一緒に、志望校突破を目指しましょう！

講義内容（予定）

- 第1回 整数問題            第2回 ベクトル①（平面ベクトル，ベクトル方程式，図形の面積）  
第3回 ベクトル②（空間ベクトル，球，立体の体積）  
第4回 確率（確率の応用）            第5回 数列（漸化式，確率漸化式，帰納法）  
第6回 2次曲線・微積分（基礎，接線，極方程式）            第7回 複素数平面

## 9. Ⅲ・現代文 金曜

**【講師】**山田 芳明（やまだよしあき）

**【講座案内】**現代文は何となく読み、何となく解いている人が多い科目です。そうしたやり方から脱却し、文章を正確に読むとともに、設問に〈正攻法〉で答えることが年間通しての共通目標です。ちなみに、〈正攻法〉とは〈消去法〉に頼らない解き方です。もちろん〈消去法〉が必要なときもあるのですが、安易に頼りすぎないことが、入試得点力をアップさせる上で非常に大切です。まずは〈正攻法〉の解き方をしっかりと身につけてください。

この講座はクールごとに目的が異なります。それぞれのクールの大まかな内容は以下の通りです。

第1クール：4月から7月にかけては文系の人を対象に私大対策を行います。標準レベルの問題から早大・上智大の対策へと進んでいく予定です。

第2クール：7月から12月にかけては東大、一橋大の記述対策を行います。

※授業は演習形式で行いますので、原則として予習は必要ありません。その分、授業中にしっかり集中し、自分の頭で考える時間にしてください。

【日程予定】

高3-1	1	2	3	4	5	6	7
月	4月15日	4月22日	5月13日	5月27日	6月3日	6月10日	6月17日
火	4月16日	4月23日	5月7日	5月28日	6月4日	6月11日	6月18日
水	4月17日	4月24日	5月8日	5月29日	6月5日	6月12日	6月19日
木	4月18日	5月9日	5月30日	6月6日	6月13日	6月20日	家庭実習中
金	4月19日	4月26日	5月10日	5月31日	6月14日	6月21日	家庭実習中

高3-2	1	2	3	4	5	6	7
月	9月9日	9月30日	10月7日	10月21日	10月28日	11月11日	11月25日
火	9月3日	9月10日	9月24日	10月8日	10月29日	11月5日	11月12日
水	9月4日	9月11日	9月18日	10月23日	10月30日	11月6日	11月13日
木	9月5日	9月12日	9月19日	9月26日	10月24日	10月31日	11月7日
金	9月6日	9月20日	9月27日	10月4日	10月25日	11月1日	11月8日